

住みたいと思える「ひと」と「しごと」 呼び込むプロジェクト

【ふるさと応援基金】



- 通年雇用促進支援事業／商工業振興事業 79
- 創業支援制度補助事業／商店街活性化支援、空き店舗出店支援、コミュニティサロン運営補助事業 80
- 地域ポイントカード事業支援事業／ねむろ水産物普及推進事業 81
- 外来漁船誘致経済効果誘発促進事業／さけ・ます再生産対策事業 82
- ニシン種苗生産施設運営負担金事業／水産多面的機能発揮対策事業 83
- 国際漁業対策経費／産学官連携研究開発事業（産業クラスター） 84
- 産学官連携研究開発事業（食品開発）／企業誘致推進事業 85
- 輸出促進支援事業／根室ベトナム交流協会補助事業 86
- 障がい者就労支援事業／仕事・暮らしサポート事業 87
- エゾシカ有害駆除事業／ヒグマ対策事業 88



通年雇用促進支援事業

季節労働者の通年雇用の促進を図ることを目的に活動を行っている「根室市通年雇用促進協議会」の運営に対する支援を行いました。

寄附金活用金額

380 千円

総事業費

380 千円

実施期間：令和2年4月1日～令和3年3月31日

所管部署：水産経済部



check 取組みの効果

季節労働者に対する資格取得支援や市内事業者向けセミナーを開催した結果、令和2年度は7名が通年雇用化されました。

voice 寄附者の声

水産物に富み、いつか訪れたいです。不安定な情勢続いています。だからこそ雇用に役立てて頂ければ幸いです。応援しています。

商工業振興事業

商工業振興による地域産業の活性化に結び付けるため、新製品の開発などを行う中小企業等に対する支援や市民が制作した域内循環啓発を行いました。

寄附金活用金額

1,912 千円

総事業費

1,912 千円

実施期間：令和2年4月1日～令和3年3月31日

所管部署：水産経済部



check 取組みの効果

根室産アサリ、ホッキ貝を用いた3D冷凍品や根室らしい図案を使ったトートバッグ、Tシャツなど、地場産品を有効活用した製品の開発が行われました。

voice 寄附者の声

コロナが収まったらまた足を運びたいと思っています。新しい産業で地域が振興することを願っています。

創業支援制度補助事業

市内で創業をする方向けの支援資金借受時の支援や、U I ターン者が市内で創業する際の開業準備費などの支援を行いました。

寄附金活用金額

8,360 千円

総事業費

8,360 千円

実施期間：令和2年4月1日～令和3年3月31日

所管部署：水産経済部



check 取組みの効果

令和2年度では8名の方が市内において創業を行いました。

voice 寄附者の声

大変な時期ですが、こんな時だからこそ、チャレンジする人を支援し、地域経済発展のために頑張ってください。

商店街活性化・空き店舗出店支援、コミュニティサロン運営補助事業(まちなか賑わいづくり事業)

商店街に多くの人を呼び込んで賑わいをつくり、商店街の活性化につながるよう、商店街振興組合などが実施する賑わいを創出するイベントを支援したほか、市内の空き店舗を利用して出店する方に対し、店舗改修費などの支援を行い、地域産業の活性化を図りました。

寄附金活用金額

6,716 千円

総事業費

6,716 千円

実施期間：令和2年4月1日～令和3年3月31日

所管部署：水産経済部



check 取組みの効果

まちなかサロンを活用した土曜市の開催や、加盟店によるレシートラリーなどが開催されました。また、市内空き店舗に1件が出店したほか、市民団体による販売会や、写真展の開催などが開催され、多くの市民で賑わいました。

voice 寄附者の声

コロナに負けず、観光が再開され街に賑わいが戻ってくる事をお祈り申し上げます。



地域ポイントカード事業支援事業

購買力の流出防止・域内循環を目指すことを目的に根室市商店連合会ねむろポイントカード会が実施する地域ポイントカード事業において、市内各行事において市行政ポイントの付与を行い、域内循環に寄与しました。

寄附金活用金額

1,663 千円

総事業費

1,663 千円

実施期間：令和2年4月1日～令和3年3月31日

所管部署：水産経済部



check 取組みの効果

各加盟店で使うことができる市行政ポイントの付与により、域内循環に寄与しました。

voice 寄附者の声

これからも地域の特産を活かし地域循環型経済活性を応援しています。

ねむろ水産物普及推進事業

根室の新鮮で良質な水産物の販路拡大及び地域経済活性化を図ため、根室ブランドのPR活動や流通促進活動を通して広く普及・宣伝を行いました。

寄附金活用金額

7,500 千円

総事業費

7,500 千円

実施期間：令和2年4月1日～令和3年3月31日

所管部署：水産経済部



check 取組みの効果

昨年10月に、ウィズコロナ・アフターコロナを見据えた対策を万全に講じた上で、北海道庁赤レンガ庁舎前庭において「まるごと根室直送市」を開催しました。出店した事業者数が過去最高となり、コロナ禍で過剰在庫を抱える事業所の支援につながりました。

voice 寄附者の声

水産物品質の素晴らしい根室市、これからも『やっぱり北海道の水産物は根室産だな！』と思える品質を期待しています。

外来漁船誘致経済効果誘発促進事業

道内外の船主に対し、花咲港への陸揚げ要請活動を行いました。また、外来漁船員に対し、「銭湯入浴券」「お食事サービス券」等を配布し、外来漁船員に対する福利厚生充実及び地域活性化に資する取り組みを展開しました。

寄附金活用金額

22,338 千円

総事業費

22,338 千円

実施期間：令和2年4月1日～令和3年3月31日

所管部署：水産経済部



check 取組みの効果

花咲港へ新規で9隻の外来漁船が入港しました。また、銭湯無料入浴券及びお食事券等の利用実績については、約2,800人の利用となり、外来漁船員の皆様から大変喜ばれ、今後の継続を望む声が多く寄せられました。

voice 寄附者の声

北海道の漁業・海鮮の素晴らしさを維持できるよう、漁師さんや市場の皆さんを支援できればと思います。

さけ・ます再生産対策事業

根室市のさけ・ますふ化事業の重要河川である別当賀川を中心に他4カ所において、ふ化放流を実施しています。

寄附金活用金額

900 千円

総事業費

900 千円

実施期間：令和2年4月20日～令和2年11月27日

所管部署：水産経済部



check 取組みの効果

根室市のさけ・ます資源増大の為、ふ化事業の推進に協力することを目的としています。

voice 寄附者の声

海産物の宝庫、資源を大事に育て、今後も変わらない自然豊かな根室市であってほしいです。

ニシン種苗生産施設運営負担金事業

根室管内のニシン資源増大のため、管内のニシン種苗生産センターの種苗生産・放流を支援しています。

寄附金活用金額
1,300 千円
総事業費
1,300 千円
所管部署：水産経済部

実施期間：令和2年4月1日～令和3年3月31日



check 取組みの効果

恒久的な根室管内ニシン漁業の存続を目指し、ニシン資源増大・安定供給にかかわる本事業に協力しています。

voice 寄附者の声

環境保護、資源保護に努め、いつまでも地元漁業の維持にご尽力下さい。

水産多面的機能発揮対策事業

漁業者等が行う水産業・漁村の多面的機能の発揮に資する、藻場や干潟等の保全活動を支援しています。

寄附金活用金額
2,746 千円
総事業費
3,046 千円
所管部署：水産経済部

実施期間：令和2年4月1日～令和3年3月31日



check 取組みの効果

対象水域での生物量を20%増加を目標とし、環境と生態系の維持回復を目指しています。

voice 寄附者の声

自然と海洋資源豊かな特色を生かした持続的な発展に期待しています。



国際漁業対策経費

日ロ漁業関係の構築と、コンブ漁業の維持発展を図るため、強力な漁業外交の推進や、輸入割当制度の堅持と分野別関税撤廃の阻止、無秩序な水産物輸入自由化防止と現行関税率等の堅持に向けた取り組みを行いました。

寄附金活用金額

7 千円

総事業費

7 千円

実施期間：令和2年4月1日～令和3年3月31日

所管部署：水産経済部



check 取組みの効果

強力な漁業外交が展開されたことにより、漁業交渉の円滑化が図られ、漁業者にとって、適切な操業条件が確保されました。

voice 寄附者の声

漁業発展のため、頑張ってください。漁船関連業界の者として、漁業者が安心して操業ができるよう、心から応援しております。

産学官連携研究開発事業(産業クラスター)

根室市の産業の発展と経済基盤の強化を図るため、大学、企業、行政等による産学官連携のもと、新産業の創出や新商品の開発などに取り組みました。

寄附金活用金額

800 千円

総事業費

800 千円

実施期間：令和2年4月1日～令和3年3月31日

所管部署：総合政策部



check 取組みの効果

「根室産業クラスター創造研究会」では、6次化産業の推進のため、5団体がワーキンググループごとに事業化に向け様々な研究活動を展開しています。

voice 寄附者の声

仕事の関係で根室とご縁があります。今後も地域の方と連携し、素晴らしい町づくりに努めてください。

産学官連携研究開発事業（食品開発）

大学との共同研究により、地域の水産資源を活用した水産加工食品の開発研究を行いながら、地元事業者との連携による新しい水産加工品の商品化に向けた取り組みを推進しています。

寄附金活用金額
3,302 千円
総事業費
4,802 千円
所管部署：水産経済部

実施期間：令和2年4月1日～令和3年3月31日



check 取組みの効果

大学、市、地元事業者との連携が強化され、花咲ガニやヤナギダコなどの地域特産種を活かした特色ある根室産水産加工品の商品化が期待されます。

voice 寄附者の声

コロナで都会の外食産業が厳しく、そちらの水産加工業も大変でしょうが踏ん張って下さい。また旅行に伺います。

企業誘致推進事業

産業振興及び雇用機会の確保のため、企業等の誘致促進及び立地の推進活動を行いました。

寄附金活用金額
165 千円
総事業費
165 千円
所管部署：水産経済部

実施期間：令和2年4月1日～令和3年3月31日



check 取組みの効果

地域産業の振興のため、継続的に企業誘致活動を実施します。

voice 寄附者の声

雄大な自然環境を守りながら、高級ホテルの誘致など観光振興をさらに促進することで、世界に開かれた根室を目指してください！



輸出促進支援事業

アジア圏に向けて高品質で安全な水産物の輸出を促進するため、情報収集及び調査分析、海外販売促進活動によるPRイベントを実施し、根室産水産物の認知度向上と人的交流の促進を図ります。

寄附金活用金額

750 千円

総事業費

750 千円

実施期間：令和2年4月1日～令和3年3月31日

所管部署：総合政策部



check 取組みの効果

根室水産物に対する認知度や信頼性の向上を図るため、「地域密着型商社」と「民間企業」との連携を強化・促進するなど、経済・人的交流の取組を進めました。

voice 寄附者の声

すばらしい水産資源を有効に活用して食の発信強化をください。益々の発展を応援しています。

根室ベトナム交流協会補助事業

日本とベトナムの親善交流を通じ相互理解を深め、協力関係の維持促進と互いの地域振興を図るため、ベトナム実習生への支援協力や市民との交流機会の創出を行いました。

寄附金活用金額

416 千円

総事業費

416 千円

実施期間：令和2年4月1日～令和3年3月31日

所管部署：水産経済部



check 取組みの効果

令和2年度は、ベトナムの旧正月テトを祝うため、市内のベトナム実習生に対し、市内菓子店が作成したテトロール（ロールケーキ）の配布を行い、多文化共生を図りました。

voice 寄附者の声

地域の伝統と今後の国際交流の発展を応援しています。



障がい者就労支援事業

障がいのある人の就労に関するご相談・お悩みに応えるため、障がい者就業相談窓口を開設いたしました。

寄附金活用金額
515 千円
総事業費
515 千円
所管部署：市民福祉部

実施期間：令和2年4月1日～令和3年3月31日



check **取組みの効果**

令和2年度は延べ20名の利用、21件の相談があり、相談を通じて職場実習へとつながったケースが2件あり、実習先と実習先以外に各々就労されました。

voice **寄附者の声**

福祉に力を入れて障がい者がすみやすい街にしてください。

仕事・暮らしサポート事業

生活困窮者が抱える多様で複合的な問題につき、生活困窮者からの相談に応じ、必要な情報提供及び助言を行うとともに、就労その他の支援体制を整備することにより、生活困窮者の自立の促進を図る。

寄附金活用金額
2,552 千円
総事業費
10,298 千円
所管部署：市民福祉部

実施期間：令和2年4月1日～令和3年3月31日



check **取組みの効果**

令和2年度の新規相談受付は61件であり、内、支援決定は17件、就労支援10件などとなり、着実に支援が行われている。

voice **寄附者の声**

生活困窮者に支援が行き渡りますように、宜しくお願いします。



エゾシカ有害駆除事業

エゾシカによる農林水産物に対する深刻な被害や交通事故の誘発を防止するため、「根室市鳥獣被害防止計画」に基づき、猟銃や罠による有害駆除を実施し個体数の減少を図るよう取り組んでいます。

寄附金活用金額

1,542 千円

総事業費

1,542 千円

実施期間：令和2年4月1日～令和3年3月31日

所管部署：水産経済部



check 取組みの効果

エゾシカによる農林水産物への被害や、交通事故の誘発を防止するため、猟銃及び罠により、合計502頭のエゾシカを捕獲しました。

voice 寄附者の声

未来も水産資源が豊富であるように、自然保護等を期待します。

ヒグマ対策事業

ヒグマによる人身事故の未然防止に向け、市民の方にヒグマ目撃情報の発信や地域パトロール、箱わなのメンテナンス等対策を実施すると共に、猟友会と連携し、ヒグマとの共存を目指しています。

寄附金活用金額

373 千円

総事業費

373 千円

実施期間：令和2年4月1日～令和3年3月31日

所管部署：水産経済部



check 取組みの効果

ヒグマにおける人身事故はありませんでしたが、郊外だけでなく、市街地での出没情報も寄せられたことを受け、パトロールや看板設置等、注意喚起を実施しました。

voice 寄附者の声

くまによる動物被害対策の徹底をお願いします。